つくばスーパーサイエンスシティ構想

令和6年（2024年）10月15日

つくば市長　五十嵐　立青

つくば市の市勢

- **人口**

256,222人

（令和６年４月１日現在）

- **国際研究学園都市**

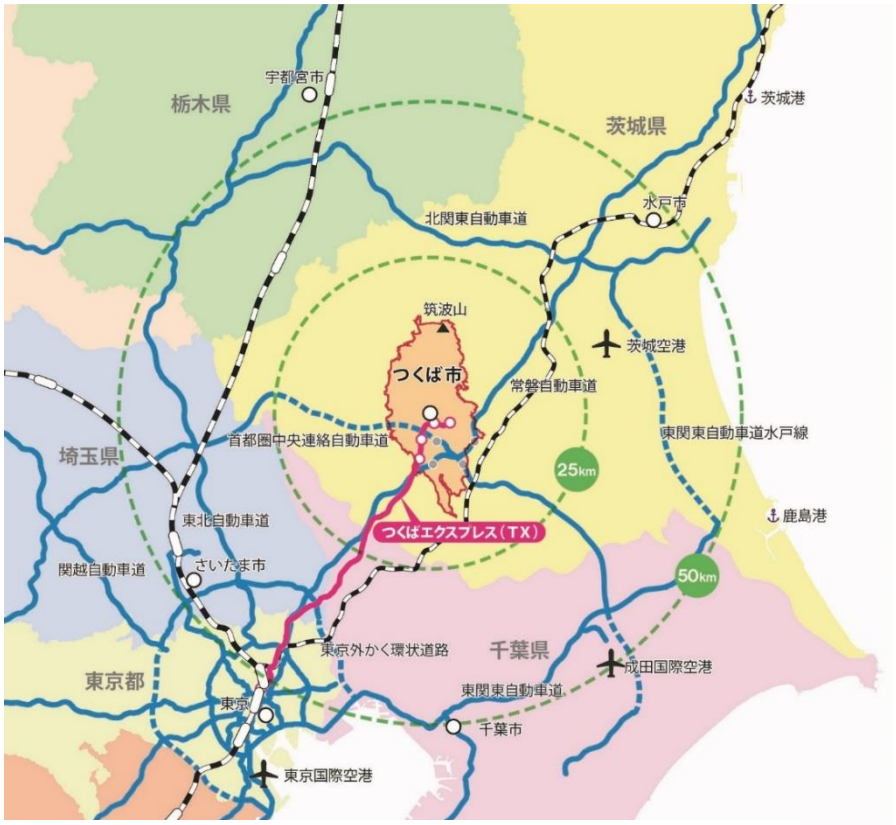
150 **研究機関**

20,000人 **研究関係者**

8,000人 **博士号保持者**

12,000人 **外国人**

18,000人 **大学生**



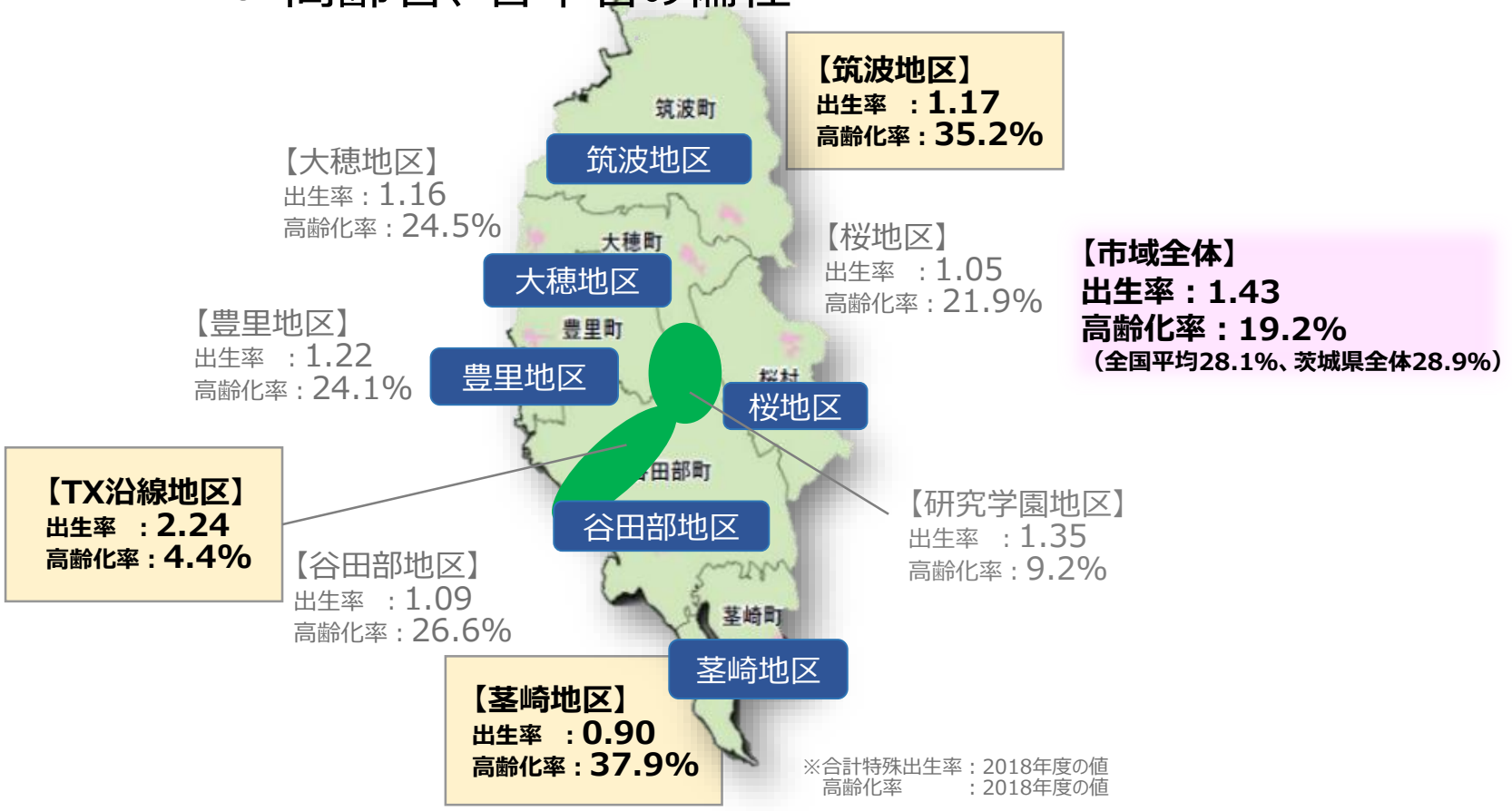
東京駅から約１時間、成田国際空港から約１時間

世界の
あしたが
見えるまち。
TSUKUBA

１　つくばスーパーサイエンスシティ構想

つくば市が抱える問題①
都市と郊外の二極化

- 道路延長約３,700Km
- 買い物、病院などが中心地区やTX沿線に集中
- 高齢者、若年者の偏在



※合計特殊出生率：2018年度の値
高齢化率　　：2018年度の値

つくば市が抱える問題②
多文化共生の不備

- 居住する１.２万人（約１５０か国出身）の外国人が、必要な情報にアクセス困難

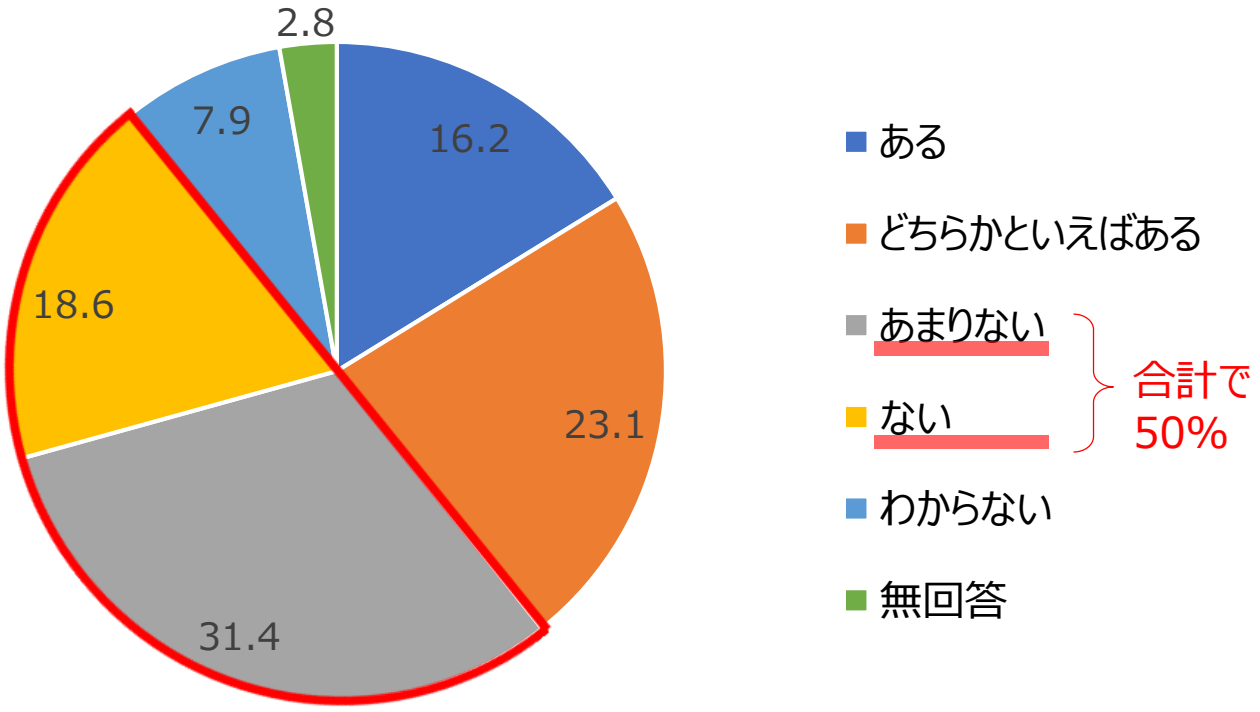
つくば市が抱える問題③
都市力の低下

- 研究学園都市建設から約６０年経過、市内のインフラが一斉に老朽化
- 向こう４０年間で９，９２０億円の費用との試算

つくば市が抱える問題④
市民と科学技術の乖離

令和５年（2023年）度つくば市民意識調査

「“科学のまち”に恩恵を感じることがあるか」に対する回答



つくば市がスーパーシティを目指した背景

つくば市や世界が抱える「課題」の根源である都市の本質的「問題」の克服、
都市機能の高度化のためのデジタル化（DX）への対応の遅れ。

① 都市と郊外の二極化

- 周辺部における移動手段の不足
- 駅周辺における賑わいの低下
- 周辺部の衰退に伴う買物難民　等

② 多文化共生の不備

- 既存住民と転入住民のかい離
- 高齢者、障害者、子育て世代、外国人、生活困窮世帯等が生活に不都合（住民への行政情報提供不足）等

③ 都市力の低下

- インフラの一斉老朽化とそれに伴う集中した更新時期
- 災害への備えの不足
- 犯罪件数の高止まり

大学・研究機関、企業、住民とともに大胆な規制・制度改革やデータ連携を通じて実証実験ではなく、生活全般にわたり先端的サービスを実装し、社会の在り方を根本から変えるような未来都市を創出することを目指していく。

つくばスーパーサイエンスシティ構想

～科学で新たな選択肢を、人々に多様な幸せを～

つくば市は、住民のつながりを力にして、大胆な規制改革とともに先端的な技術とサービスを社会実装することで、科学的根拠をもって人々に新たな選択肢を示し、多様な幸せをもたらす大学・国研連携型スーパーシティの実現を目指しています。

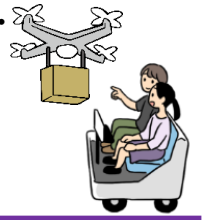
市長
五十嵐 立青

全体統括者（アーキテクト）
筑波大学 鈴木健嗣 教授

つくばスーパーサイエンスシティ構想実現のため６つの分野で先端的サービスを実装

移動・物流

- パーソナルモビリティ・ロボットの本格導入
- ロボット・ドローンによる荷物の自動配送



行政

- インターネット投票
- 外国人向け多言語ポータルアプリ

医療

- マイナンバーなどを活用したデータ連携による健康・医療サービス

防災・インフラ・防犯

- 災害時要支援者の迅速な避難誘導と医療連携

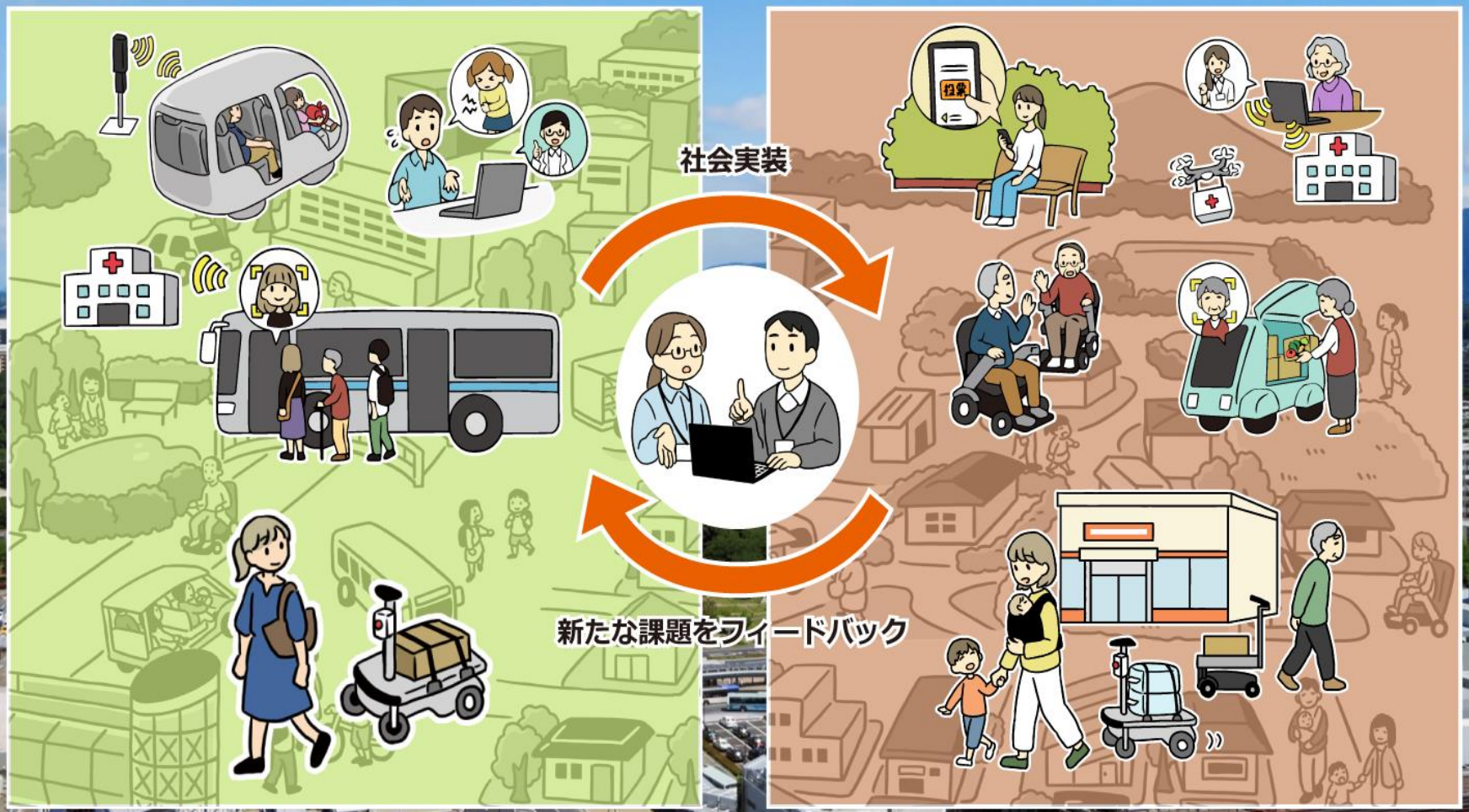
デジタルツイン・まちづくり

- 先駆的な3Dデジタル基盤の構築とサービス提供

オープンハブ

- 外国人創業活動支援
- イノベーション推進のための国立大学法人の土地建物の貸付
- 調達手続の簡素化

グリーンフィールドからブラウンフィールドへ



推進体制

市長を本部長とする「つくば市スマートシティ推進本部」が推進役となり、つくばスマートシティ協議会、公募で選定した連携事業者、その他連携機関と緊密な連携・協力関係を構築のもと、スーパーシティ構想実現に向けて全庁横断的に取り組む。

(一社)つくばスマートシティ協議会

代表理事：平山　雄太

会員数：47機関（2024年10月１日時点）

総会

理事会

分科会

当該分野の課題解決に貢献する技術・サービスを保有する会員で構成

- モビリティ
- 行政サービス
- 医療福祉介護
- インフラ・都市デザイン
- データ連携基盤
- グリーン

分野横断事項連携会議（合同分科会）

連携

つくば市

つくば市スーパーシティ型国家戦略特区推進本部（意思決定）

特別職、アーキテクト、庁内全部局長で構成

本部長 **五十嵐 立青** 市長

アーキテクト **鈴木 健嗣** 筑波大教授

事務局（科学技術戦略課）

顧問 平山 雄太

つくば市スーパーシティアーキテクト会議　エキスパート

筑波大学 浦嶋 将年 氏 <インフラ分野>

CYBERDYNE 山海 嘉之 氏 <社会実装>

DBJ 竹森 祐樹 氏 <事業性確認>

NEC 永野 善之 氏 <データ連携>

筑波大学 西山博之氏 <医療福祉>

KPMG 大島 良隆氏 <行政>

産総研 比留川博久氏 <モビリティ>

日本総研 船田 学 氏 <ファイナンス>

筑波大学 藤井 さやか氏 <都市デザイン>

部会（分野単位での事業検討）

- 移動・物流
- 行政
- 医療・健康
- インフラ・防犯・防災
- グリーン

全庁横断

- デジタルツイン
- オープンハブ

国の研究機関等と強力に連携

全体構想

実証現場

産官学連携

筑波大学 University of Tsukuba

スーパーシティ全体の構想に対する参画

スマートキャンパス

未来都市プロジェクト

連携機関

（国立研究開発法人）
国立環境研究所
科学技術振興機構外国人宿舎
物質・材料研究機構
宇宙航空研究開発機構筑波宇宙センター
建築研究所

（国立大学法人）
筑波技術大学

（大学共同利用機関法人）
高エネルギー加速器研究機構

国土交通省国土技術政策総合研究所
国土交通省国土地理院
文部科学省研究交流センター

一般社団法人日本経済団体連合会
株式会社日本政策投資銀行
G20 Global Smart Cities Alliance

県立並木中等教育学校
茗渓学園中学校高等学校

一般社団法人つくばスマートシティ協議会 会員一覧（R6.10.1時点）

※研究・教育機関　※県外に本社を置く企業

1 株式会社Earth Ship	21 一般社団法人つくばグローバル・イノベーション推進機構	41 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 筑波宇宙センター
2 株式会社アスコエパートナーズ	22 つくば市	42 損害保険ジャパン株式会社　茨城南支店　法人支社
3 アルフレッサ株式会社	23 国立大学法人筑波大学	43 東海クラリオン株式会社
4 株式会社　安藤・間	24 一般財団法人つくば都市交通センター	44 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 食品研究部門
5 株式会社インターネットイニシアティブ	25 TXP Medical株式会社	45 株式会社日立製作所　茨城支店
6 鹿島建設株式会社	26 一般社団法人ディレクトフォース	46 国立研究開発法人防災科学技術研究所
7 株式会社カスミ	27 デロイトトーマツコンサルティング合同会社	47 エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社
8 KDDI株式会社	28 東京海上日動火災保険株式会社	
9 KPMGコンサルティング株式会社	29 ＴＯＰＰＡＮ株式会社	
10 一般財団法人研究学園都市コミュニティケーブルサービス	30 株式会社トルビズオン	
11 Community Mobility株式会社	31 一般社団法人ドローンCITY研究所	
12 CYBERDYNE株式会社	32 株式会社日本政策投資銀行	
13 沢井製薬株式会社	33 日本電気株式会社	
14 国立研究開発法人　産業技術総合研究所	34 株式会社パスコ	
15 株式会社シグマクシス	35 三井不動産株式会社	
16 株式会社常陽銀行	36 三菱電機株式会社	
17 スパイラル株式会社	37 ミライデザインパワー株式会社	
18 関彰商事株式会社	38 八千代エンジニヤリング株式会社	
19 大和ハウス工業株式会社	39 谷原建設株式会社	
20 国立大学法人筑波技術大学	40 株式会社リーバー	

2　つくば市の取組

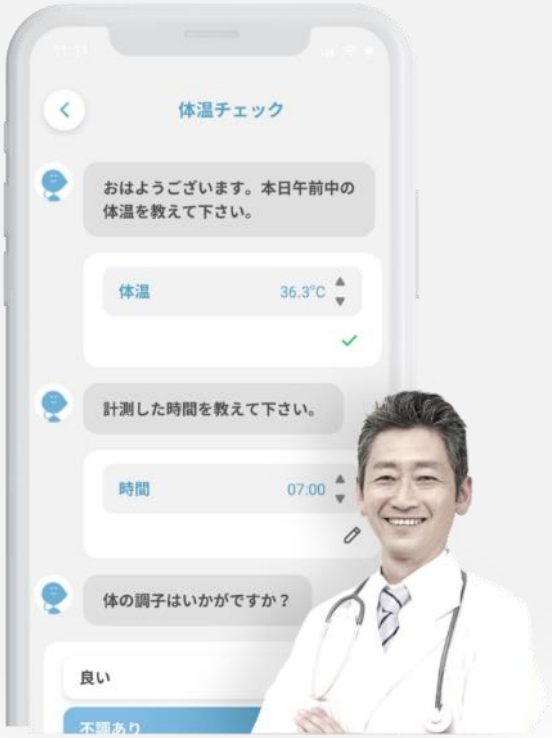
インターネット投票

自動追従型
荷物搬送ロボット

パーソナル
モビリティ
シェアリング

学校での
体調管理
デジタル化

児童・生徒の
健康を守る。
LEBER for School



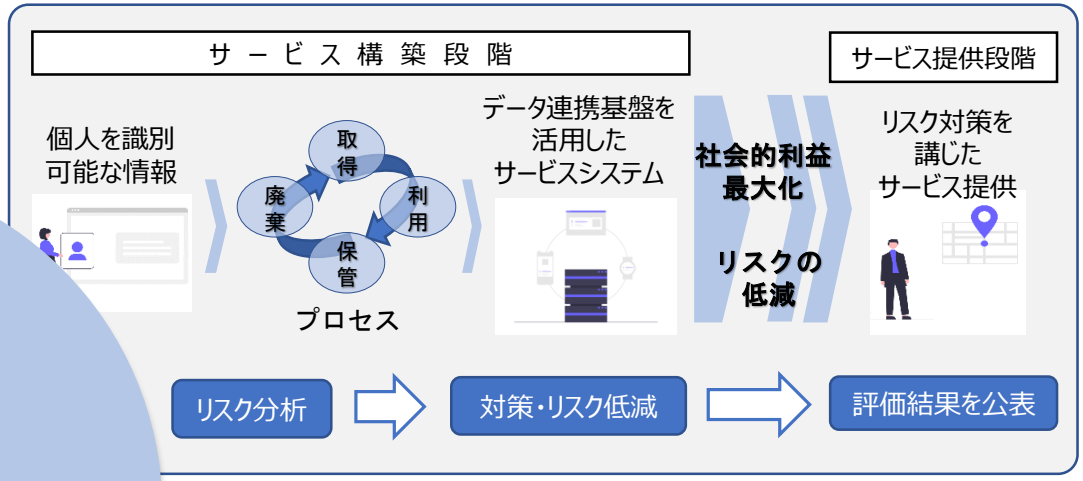
分身ロボット

生成AI

ＡＩ顧問けんじくん
エーアイコモンケンジクン
ChatGPT APIを利用したチャットボットです。
最終利用日時2024/8/8 18:11
☆よく使う連絡先
トーク開始
メッセージ/ファイル検索

ＰＩＡ

（プライバシー影響評価）



3　2023年度のチャレンジ

動画

４　終わりに

（将来像）インクルーシブな社会の実現

「ともに創る」